

令和元年度 名古屋大学オープンキャンパス

名古屋大学医学部保健学科

理学療法学専攻の紹介

Department of **Physical Therapy (PT)**

Nagoya University School of

Health Sciences

名古屋大学 指定国立大学法人構想概要

～世界屈指の研究大学を目指して～



NAGOYA UNIVERSITY



世界屈指の研究成果を生み出す研究大学へ

01

◆ 世界的に卓越した研究拠点の確立

- ・重点分野として「WPI拠点が先導する化学・生物学融合研究」「未来エレクトロニクス研究」「素粒子・宇宙物理学」「超高齢社会を支える医学・生命科学研究」
- ◆ 若手や次世代を担う研究拠点候補を重点的に育成・支援する「研究の進展に合わせた多層的なシステム」の構築
 - ・最先端国際研究ユニット(WPI-next)の拡大(6ユニットへ)
 - ・若手育成プログラム(Young Leaders Cultivation)の拡大(50名へ)
 - ・若手新分野創成研究ユニットの拡大(16ユニットへ)等



02

知識基盤社会をリードする卓越した博士人材の育成



- ◆ 博士課程教育の高度化と質保証に向けた全学的プラットフォーム「博士課程教育推進機構」の設置
 - ・トランスファラブル・スキルの涵養等
- ◆ 最先端研究拠点等と連携した博士課程教育プログラムの提供
 - ・卓越大学院の設置等
- ◆ 国際研究ネットワークと連動したジョイント・ディグリー実施(20ユニット)
- ◆ 産学共創教育(Sharing Education)の推進
- ◆ 博士後期課程学生の経済支援・キャリアパスの拡大
 - ・基金を活用した奨学金の創設等

世界屈指の研究大学へ



世界から人が集まる国際的なキャンパスと海外展開

03

- ◆ 国際的に魅力ある教育プログラムの充実(3,200名の留学生受入へ)
 - ・大学院授業の英語化の推進
 - ・G30プログラムによる留学生受け入れ枠の拡大等
- ◆ G30プログラムの日本人学生への拡大
- ◆ ジョイント・ディグリー推進につながる国際大学間コンソーシアムを主導
- ◆ アジアの研究者と世界の課題解決に挑む「アジア共創教育研究機構」の活動推進
- ◆ 海外への情報発信機能の強化に向けた広報体制の拡充

04

社会と共に躍進する名古屋大学



- ◆ イノベーションの創出、実践的人材育成、産業界への貢献等に向けた研究マネジメント体制の強化
- ◆ 「組織」対「組織」の本格的な産学共同研究の推進
 - ・共同研究費用負担の適正化に対応する「指定共同研究」の推進
 - ・産学共同研究講座・部門の拡充(50へ)等
- ◆ 産学官共創によるオープンイノベーション研究開発拠点の整備
- ◆ 大学発ベンチャー企業の創出による産業界への貢献
 - ・スタートアップ支援、アントレプレナーシップ教育の充実等



機動的な改革を支えるシェアド・ガバナンスの構築

05

- ◆ 機動的な施策提示・審議・執行が可能な体制構築
 - ・統括理事(プロボスト)の設置
 - ・学内の多様な意見の反映に向けた教育研究評議会の見直し等
- ◆ 戦略的で開かれた教員選考の実施
- ◆ 男女共同参画の推進(女性教員比率を30%へ)
- ◆ ユニバーシティ・デザイン・ワークショップによる大学経営人材の育成

06

経営資源の好循環による財務基盤の強化



- ◆ 総長直轄組織であるDevelopment Officeを中心としたファンドレイジングの機能強化(基金残高100億円以上)
 - ・株式等の評価性資産の寄附受入の強化
 - ・同窓会海外支部を通じた外国人卒業生へのファンドレイジングの強化等
- ◆ 財源の多様化による財務基盤の強化
 - ・財務戦略室を中心とした収益事業強化(大学保有不動産の活用、エクステンション・プログラム開設等)

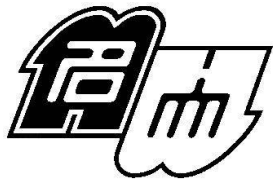


新たなマルチ・キャンパスシステムの樹立による持続的発展

07

- ◆ 参加大学の自律性を尊重しながらも、地域の国立大学間の壁を取り払う新たなマルチ・キャンパスシステムを実現
 - ・個々の大学の持つ強みに応じた研究拠点形成、教育研究機能強化、公的資金・外部資金の獲得増、国際競争力強化等





名古屋大学 3つの方針

名古屋大学は、自発性を重視する教育実践によって、論理的思考力と想像力に富んだ**勇氣ある知識人**を育てるという基本理念を掲げています。

3つの方針に基づく大学教育の質の向上

①卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)

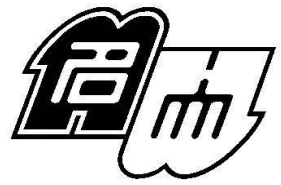
名古屋大学は、各学部の教育目標と基準に沿った資質・能力の卒業資格を満たした者に、卒業を認定し、学士の学位を授けます。名古屋大学の学位は、真の勇氣と知性を持ち、未来を切り拓いていく「**勇氣ある知識人**」として、それぞれの学術分野で、十分な知識・技能、主体的な創造性、立ち向かう探究心が培われたことを証します。

②教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)

名古屋大学は、高度で幅広い教養を育むための教養教育と、飽くことなき探究心の涵養と新たな知の主体的創造につながる専門教育との二本柱からなる体系的な教育課程により、学生を育てます。多様な授業形態の組み合わせによる教育課程の展開と自発的な学修の促進を図り、学術分野の特徴を活かした、教育実践及び学修指導を適切に実施します。

③入学者受入れ・選抜の方針(アドミッション・ポリシー)

名古屋大学は、未来の「**勇氣ある知識人**」を目指す人を国内外に求めます。各学部・学科の学術分野の特徴に基づき、基礎的な学力とそれを活用する能力、さらにそれを発展させようとする意欲や態度を適正に評価して選抜する入試を実施します。



保健学科入学者受入れ・選抜の方針 (アドミッション・ポリシー)

保健学科では、未来の「**勇気ある知識人**」を目指す人を国内外に求めます。保健学科の学術分野の特徴に基づき、基礎的な学力とそれを活用する能力、さらにそれを発展させようとする意欲や態度を適正に評価して選抜する入試を実施します。

入学者が次のような資質を有することを期待します。

1. 生命への畏敬の念、弱者への思いやり
2. 科学的探究心と積極的意欲並びに行動力
3. 多様な価値観を受け入れる寛容さ
4. ボランティア精神とフロンティア精神
5. 穏やかな情緒と協調性

(<http://www.nuqa.nagoya-u.ac.jp/policies/>)

理学療法学専攻

Department of Physical Therapy (PT)

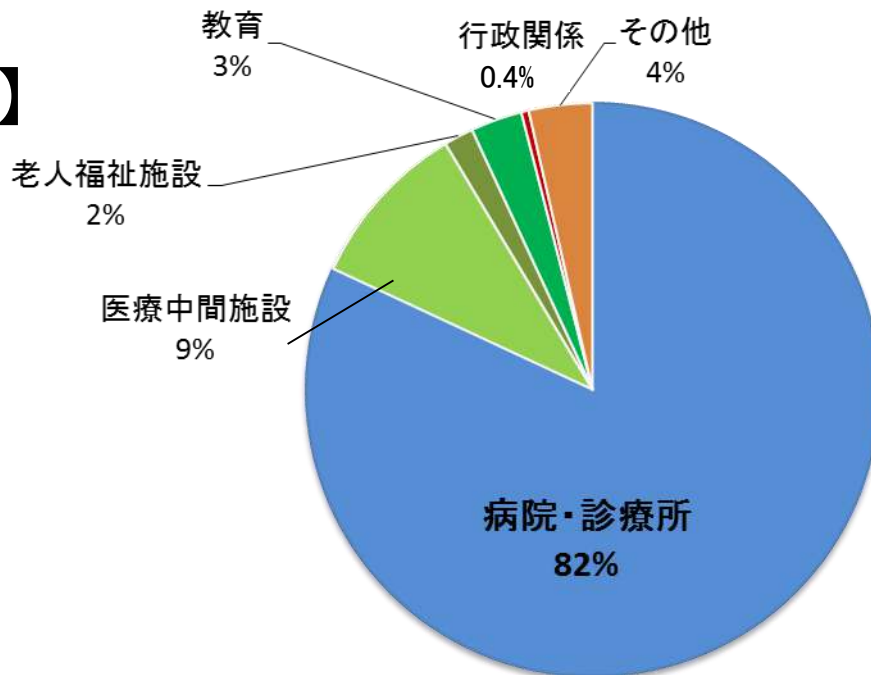
名古屋大学医学部保健学科理学療法学専攻では、理学療法の理論的裏付け、学問としての体系化を進めるために、理学療法の科学性を追求し、リハビリテーション医療の最前線に立つ心豊かな理学療法士及び教育・研究者の育成を目指しています。



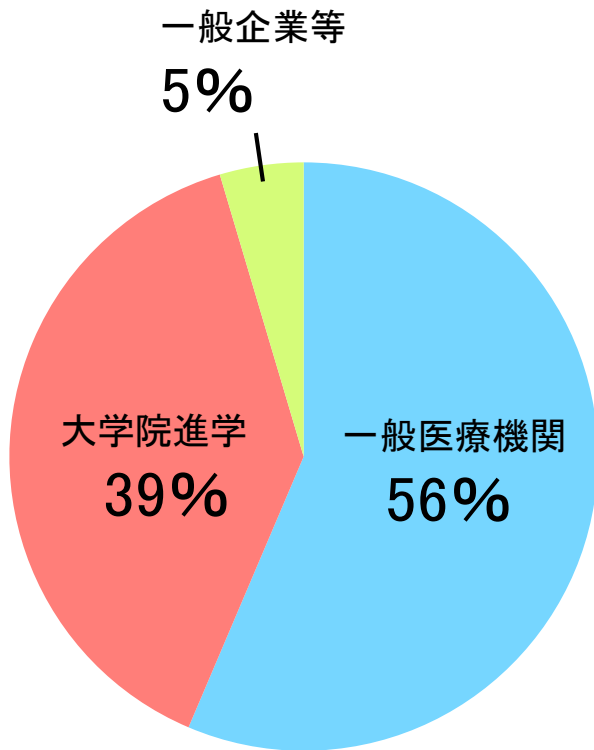
全国の理学療法士はどこで、どんな活躍をしているの？

病院など医療施設が多く、全体の約80%にのびります。
その他、介護保険に関与する施設(9%)や老人福祉施設(2%)、教育研究機関(3%)、行政関係(0.4%)、またスポーツ分野などの保健健康産業などでも活躍しています。
今後も社会的なニーズに伴い地域医療や福祉の場所で理学療法士の活躍する場が増えることが予想されています。

【就職先一覧】



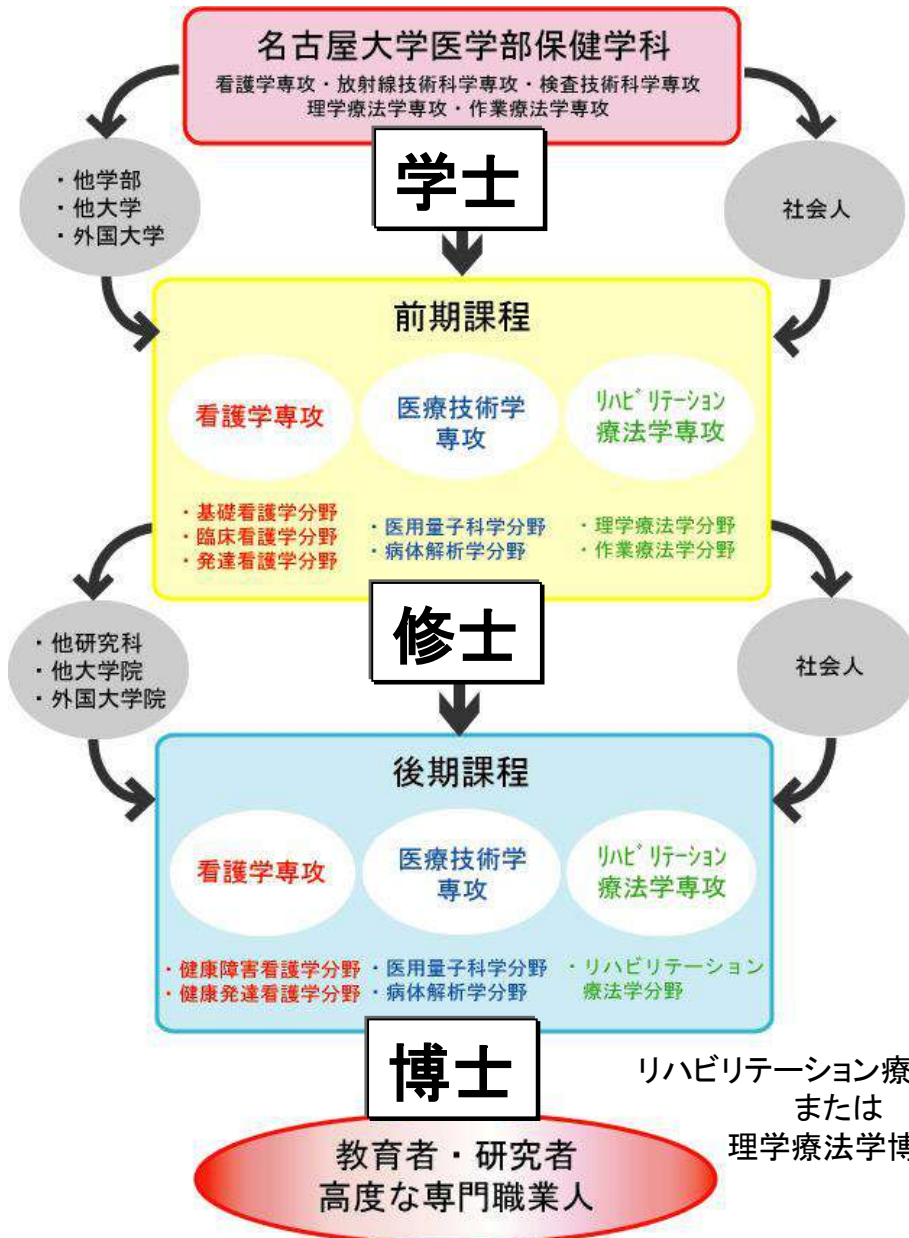
本学の大学卒業後の進路



大学卒業後の進路
(平成28～30年度)

- 多くの学生は一般医療機関に就職します。
- 3～4割の学生は大学院に進学し、高度医療職業人や研究者を目指します。
- 在宅リハビリテーションなどを手がける会社を起業する卒業生もいます。

大学院への進学



リハビリテーション療法学専攻 博士課程(前期課程)

「ウェルビーイングinアジア」実現のための女性リーダー育成プログラム

グローバルに活躍する専門領域を超えた5年一貫教育。6つのコア能力(ジェンダー理解力、実践力、現場力、企画力、俯瞰力、発信力)を習得し、国際的視野で活躍できるリーダーを育成。

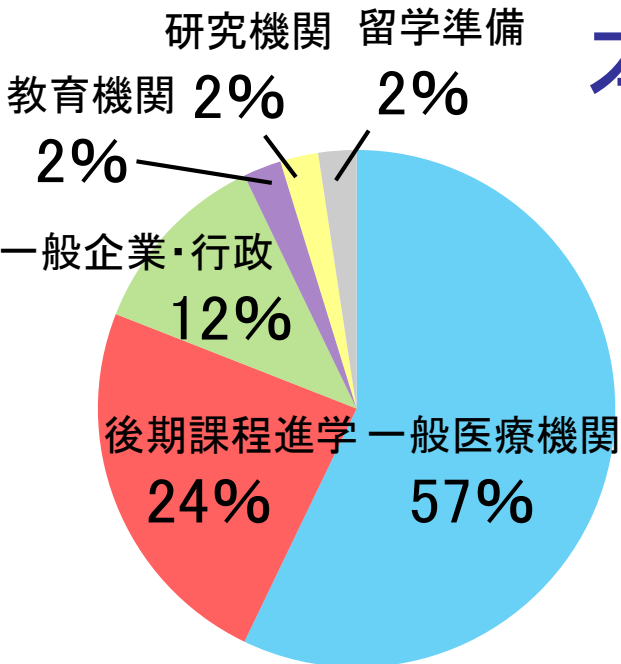
トータルヘルスプランナー (THP)養成コース

少子高齢社会を包括的に支える健康増進モデルを開発・推進する人材を育成。地域で暮らす人々がより健康な高齢期を迎えるための社会基盤を、多職種協働により構築する人材を育成。

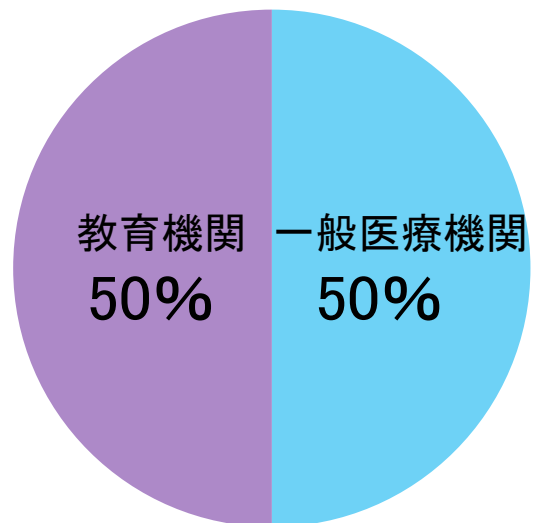
リハビリテーション療法学専攻 博士課程(後期課程)

名古屋大学が位置する東海地方において初めて設置された課程で、より高い研究と教育レベルを達成し、国際的学术交流の発信地としての役割を担う人材を育成。

本学の大学院修了後の進路



前期課程修了後の進路



後期課程修了後の進路
(平成26~30年度)

- これまでに**博士課程(前期課程)**は127名、**博士課程(後期課程)**は30名が学位を取得しています。
- 主な進路・就職先として、**一般医療機関**(名古屋大学医学部附属病院、名古屋第一赤十字病院、名古屋第二赤十字病院等)、**教育機関**(名古屋大学、名古屋市立大学、中部大学等)、**研究機関**(京都大学iPS細胞研究所、アシックススポーツ工学研究所等)があげられます。
- 厚生労働省(国家一種)や、愛知県庁・豊田市役所・名古屋市役所(地方上級)などにおいて保健医療のエキスパートとして活躍している卒業生もいます。

本学の主な就職先（愛知県内）

- 名古屋大学医学部附属病院
- 豊橋市民病院
- 総合上飯田第一病院
- 刈谷豊田総合病院
- 名古屋第一赤十字病院
- 名古屋第二赤十字病院
- 国家公務員共済組合連合会 名城病院
- 名古屋共立病院
- 中部労災病院
- 名古屋記念病院
- トヨタ記念病院
- 社会福祉法人 聖霊会 聖霊病院
- 医療法人三仁会 あさひ病院
- 名古屋市総合リハビリテーションセンター
- 医療法人偕行会 偕行会リハビリテーション病院
- 上飯田リハビリテーション病院
- 白山リハビリテーション病院
- 愛知県立三河青い鳥医療療育センター

名古屋大学の入試について

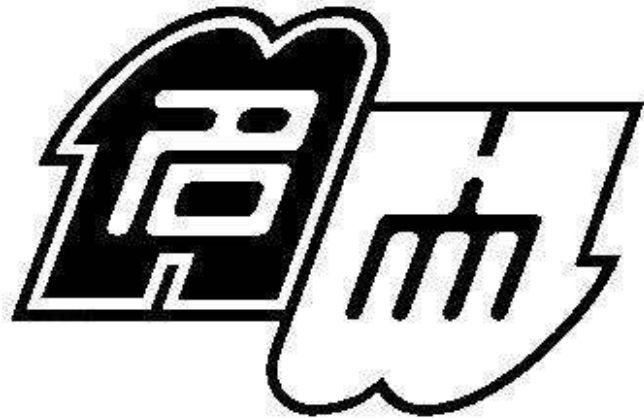
(1) 理科系科目の必要度

物理、生物、化学から2科目

(2) 入試制度

1) 推薦(7名)

2) 前期日程(13名)



名古屋大学医学部保健学科理学療法学専攻

見事合格！！

学生生活

○ 新入生歓迎ボーリング大会



○ 4年生追いコン

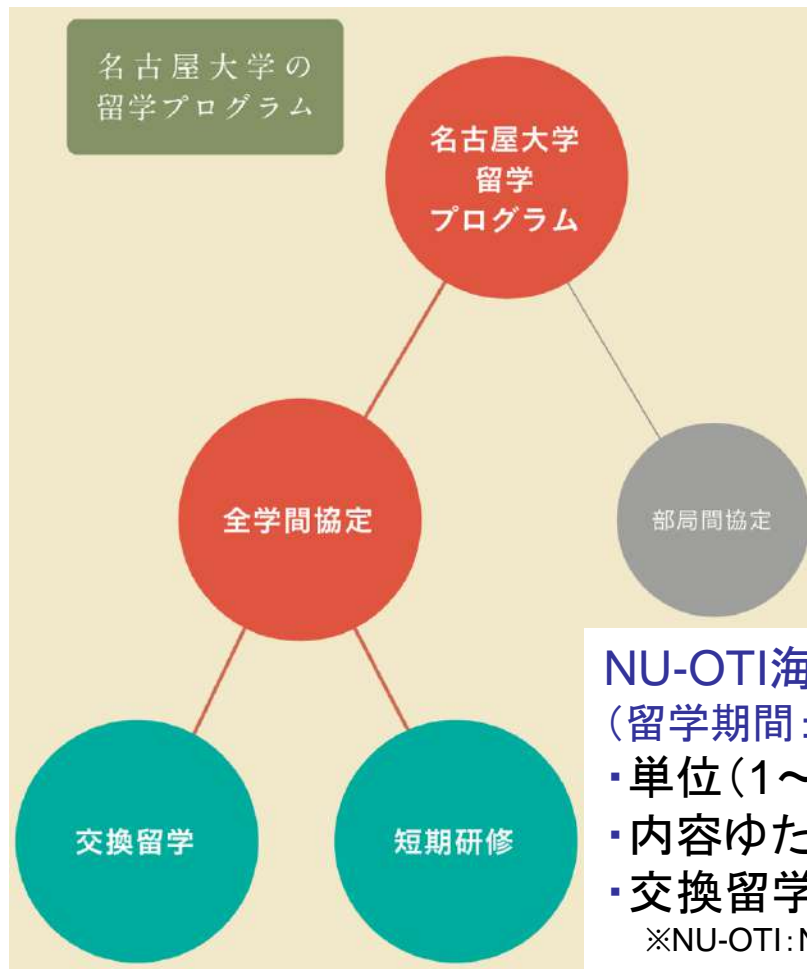


海外留学プログラム



協定校は
世界約30か国
100校以上！

(2016年1月現在)



- NU-OTI交換留学プログラム
(留学期間:1学期間~1学年間)
- ・専任教員による留学サポート
 - ・留学先大学の授業料免除
 - ・奨学金の給付

- NU-OTI海外短期研修プログラム
(留学期間:2週間~1か月程度)
- ・単位(1~2単位)取得が可能
 - ・内容ゆたかなプログラム
 - ・交換留学へのステップにも！
- ※NU-OTI:NU Overseas Take-Off Initiative

官民協働の海外留学支援制度である

トビタテ！留学JAPAN 日本代表プログラム

を活用して在学中に留学する学生もいます。

タイ保健医療体験入門プログラム

ASEAN訪問



地域視察



延世大学(韓国)との学術交流会

延世大学訪問



英語でのプレゼンテーション

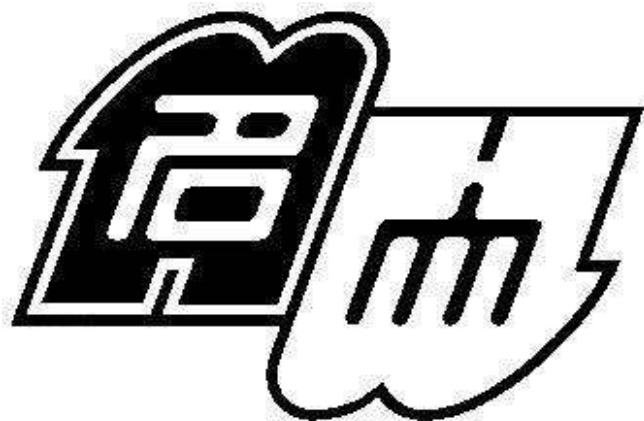


異文化交流



学術交流会 in 名古屋大学





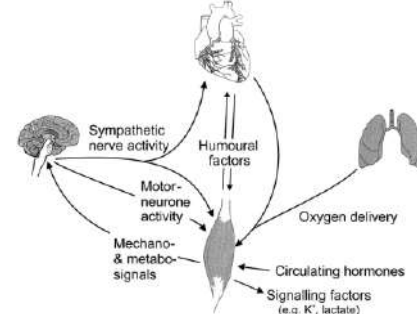
学部・大学院での研究

理学療法学専攻にはこんな研究室があります。



教授 山田純生

1. デジタルヘルスによる心疾患の予防/重症化予防
2. 電気刺激療法による神経筋機能維持・改善
3. 心不全リハビリテーション



教授 内山 靖

1. 姿勢・運動の制御と学習
2. ロボティクス(医工連携)
3. 神経系理学療法学
4. 動作観察の臨床推論
5. 医療系教育学

臨床技能の評価、機器開発、教育への応用

臨床評価



機器開発

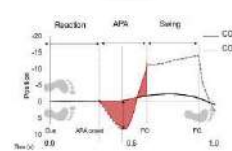


シミュレーション教育



姿勢制御と学習機構の解明、臨床技能の定量化

姿勢制御



誘導刺激



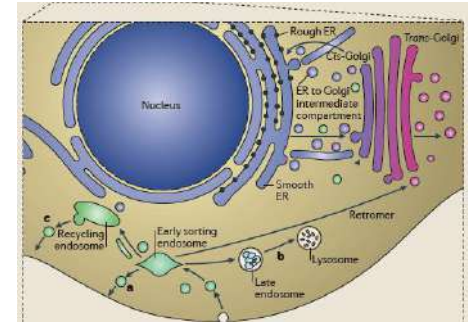
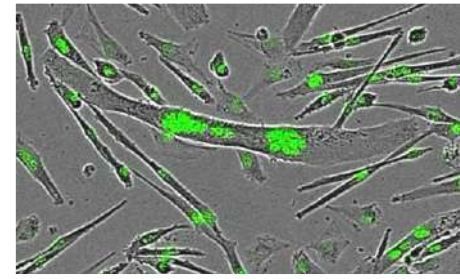
運動学習





教授 亀高 諭

1. 筋芽細胞の膜融合過程の調節機構
2. 遺伝性痙性対麻痺の原因遺伝子群 (SPG遺伝子群) の機能解析
3. 筋分化におけるオートファジーの役割



教授 杉浦 英志

1. がんに伴う二次性サルコペニアの前向きコホート研究
2. がんサバイバーに対するリハビリ介入研究
3. 地域在住高齢者の身体・認知機能低下に関する前向きコホート研究



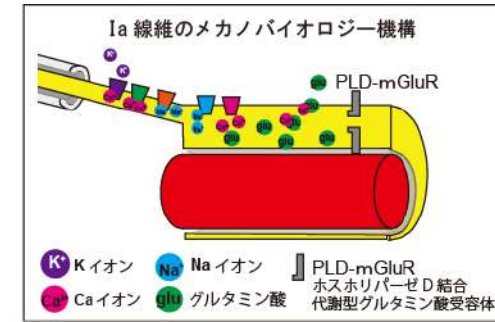


准教授 李 佐知子

脳梗塞後に生じる痙縮の 発症メカニズム解明

1. 脳幹レベルにおける恒常的神経可塑的変化との関連
2. 動物モデルを用いた痙縮の重症度評価法の開発
3. 痙縮モデルの反射誘発時のMRIを用いた脳活動観察

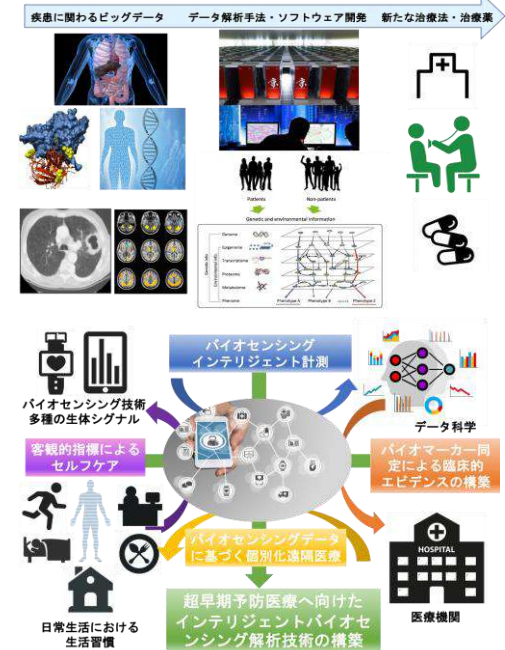
新規痙縮治療薬の開発： 特異的Ia線維抑制による痙縮軽減効果と機能改善効果の検討



准教授 松井 佑介

生命・健康科学に対する データ科学的手法の開発と実践

- がんの発生と進展をゲノムから読み解く統計的モデリング手法開発
- ゲノム創薬における効率的な標的探索に向けた統計的モデリング手法開発
- 生活習慣予防に向けたセンシングデータに基づくシグナル同定と予測技術の開発





助教 井上倫恵

ウィメンズヘルス領域のリハビリテーションの確立

1. 骨盤底機能障害に対するリハビリテーション
2. 産後の女性におけるマイナートラブル
3. 妊婦における転倒



助教 長谷川隆史

1. 不全脊髄損傷者の歩行再建
2. ロボティクス技術を用いた歩行トレーニング
3. ランニングエコノミー





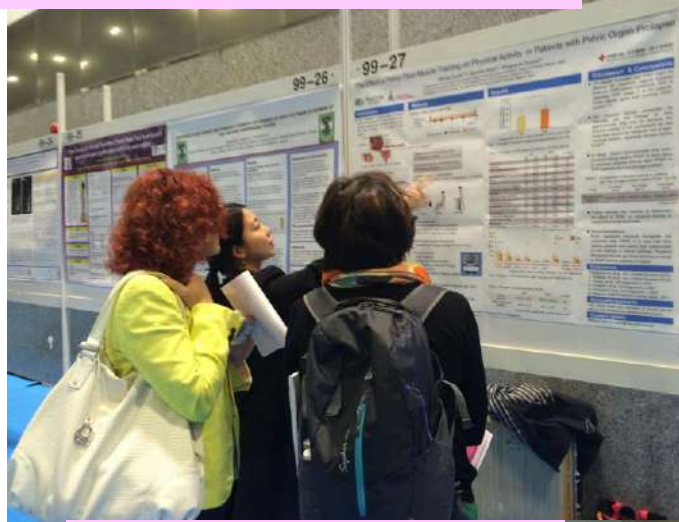
助教 足立拓史

1. 心血管疾患の発症・重症化予防
2. フレイル/サルコペニアに関する臨床疫学研究
3. 心臓リハビリテーション

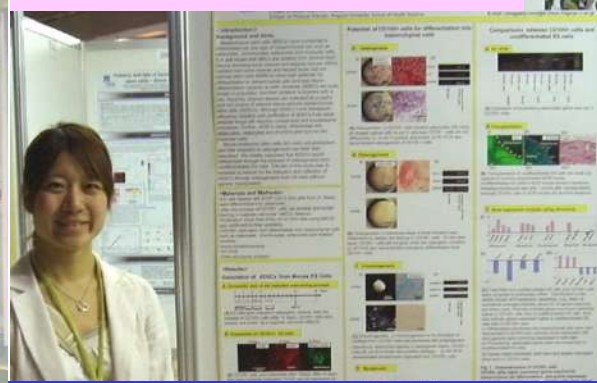


☆ 国際学会での発表 ☆

シンガポールでの国際学会で発表



スペインでの国際学会で発表

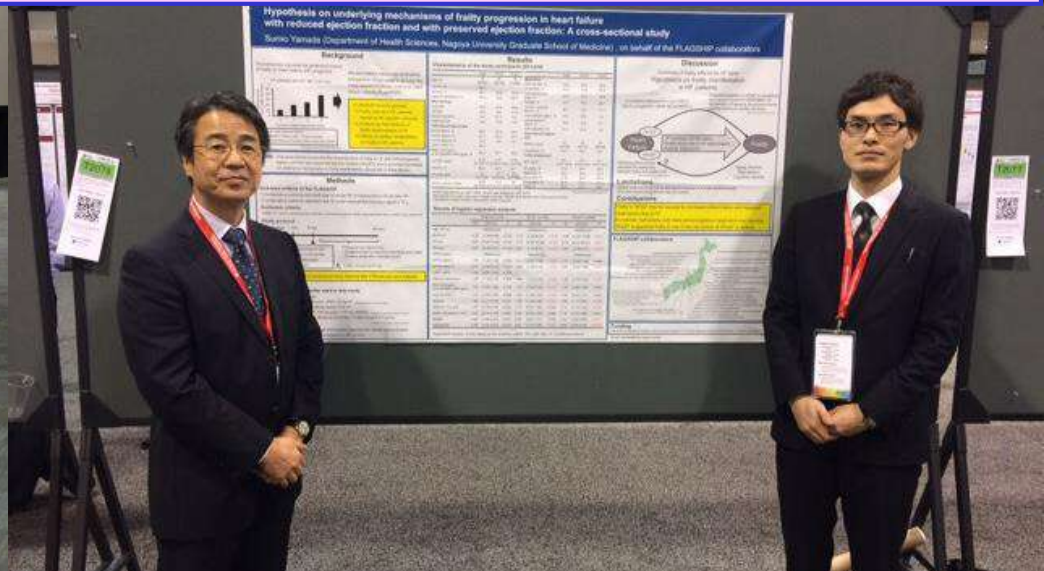


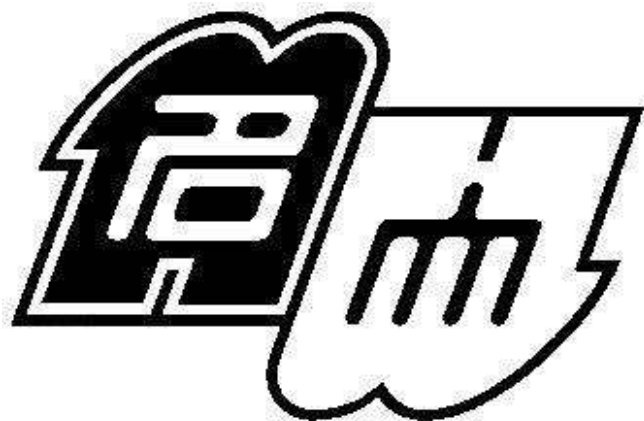
オランダでの国際学会で発表



授業だけではなく、研究を通して先生や多くの仲間との絆を作れるのが研究室です。皆さんが来るのを楽しみに待っています！

アメリカでの国際学会で発表





博士課程教育リーディングプログラム

産・学・官にわたりグローバルに活躍するリーダーへと導くための
大学院博士課程前期・後期課程 一貫型の学位プログラム



W (Women x Well-Being)の
チカラが明日を変える

ウェルビーイング in アジア 実現のための 女性リーダー 育成プログラム

中核病院訪問 in ミャンマー



WHO訪問



本プログラムでは、アジアの問題に目を向け、解決方を自身の専門を生かしながら他分野(国際開発・教育・農学・医学)と協働して解決する力を養っています。

医療職は視野が狭くなりがちですが、名古屋大学大学院では世界を知り、自分なりの新たな理学療法士像を見つけることができます。

名古屋大学
NAGOYA UNIVERSITY

Basic information on Japan
Location: East Asia
Area: 377, 835 square km
Capital city: Tokyo
Population: 127, 103, 388
Climate: Four seasons

Future dream (Japanese children)

Boys	Girls
1. Soccer Player	1. Nursery Teacher
2. Baseball Player	2. Doctor
3. Doctor	3. Pastry chef

JAPAN

異文化交流

JICA訪問



PhDプロフェッショナル登龍門

フロンティア・アジアの地平に立つリーダーの養成

海外研修 in カンボジア



国際性を高め、
グローバルに活動



産学官各界にわたり
業界を超えて学ぶ

文系・理系の枠を超え、
異分野の人と協働し
問題解決に取り組む



理学療法学専攻ホームページ

名古屋大学医学部保健学科 理学療法学専攻
Department of Physical Therapy, School of Health Sciences, Nagoya University

医学系研究科リハビリテーション療法学 理学療法学講座
Department of Physical and Occupational therapy, Graduate School of Health Sciences, Nagoya University



HOME

専攻・講座紹介

教員紹介

リンク



Contents



専攻・講座紹介

理学療法学専攻でのキャンパスライフや、卒業後の進路をご紹介します。



教員紹介

理学療法学専攻の教員をご紹介します。



リンク

理学療法学専攻に関連するリンク集です。

<http://www.met.nagoya-u.ac.jp/PT/index.html>